

○令和6年9月2日 文教厚生委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

文教厚生委員会では、今年度のテーマを「少子化対策の推進について」及び「幼児教育の推進について」と定めており、今回、3カ所の現地視察を行いました。

まず、岡山県教育委員会（岡山県岡山市）において、幼児教育と小学校教育の接続を進めるに当たってのポイントを示した「保幼小接続スタンダード」の作成経緯やその内容、現在の具体的な取組について説明を受け、質疑を行いました。

次に、岡山県庁（岡山県岡山市）において、客観的・主観的なデータに基づく岡山県の少子化の現状と課題や「岡山県同窓会等開催支援事業」等の令和6年度新規事業について説明を受け、質疑を行いました。



次に、株式会社フジワラテクノアート（岡山県岡山市）において、ワークライフバランスを支援する仕組みや採用環境の改善状況等について説明を受け、質疑を行った後、みらい技術開発センター等の施設見学を行いました。

